

Fukutsu City  
20th Anniversary



メンバーが学校に向き、自身の仕事や働くことについて教壇で想いを伝えていきます。福津の中学生は、この授業を通して、好きなことに情熱を注ぎ志を持って挑戦する大人と出会い、未来の自分を少しだけ想像することが出来ます。活動は10年に及び、この授業を経験した一学生たちが、間もなく社会人として新たな一歩を踏み出す年齢になりました。この活動に込められた想いを引き継ぎ、新米仕事人として教壇に立つ姿が見られるのも夢ではありません。

わたしたちが  
つなぐバトン

福津市商工会青年部の挑戦

福津の仕事人

福津市商工会青年部が毎年市内の中学校で「仕事」をテーマに授業を行う「福津の仕事人」。コミュニケーションや体験を通して、福津市で働く子どもたちの育成に挑戦しています。

大人たちの情熱と挑戦が生きるヒントとなるように

新しい価値観が生まれ続ける現代、答えのない時代を生きる特に中学生世代の子どもたちの心には、漠然とした将来への不安や悩みが渦巻いています。そんな子どもたちが、自分の暮らす地域との関わりやつながりの中に生きるヒントを見つけ、前向きに未来を切り開いていくことを願って、福津市商工会青年部が立ち上げたのが「福津の仕事人」です。



挑戦しないことが失敗  
失敗することも一つの経験!

設備・小売業/梅本継大さん

福津の仕事人を通して教壇に立ち、子どもたちに伝える経験は商工会青年部ならではの貴重なものです。人前で話をすることはステップアップや向上心につながりとても良い経験となっています。私自身は、創業70年の3代目として何気なくスタートしましたが、現在は営業から施工まで全ての工程でお客様と関わることができ、やりがいを感じています。若い人たちには、興味を持ったことに対して失敗を恐れずに挑戦してほしいと伝えています。挑戦しないことが失敗であり失敗も一つの経験となります。



今すぐやりたいことを  
絞らなくていい!

大工/池尾拓さん

福津の仕事人は、自分の仕事の魅力を再確認する良い機会となっています。仕事について話すことで得た気づきは、自社の新入社員教育にも役立っています。私は特別なきっかけはなかったものの、自然と今の職に就きたいと思うようになりました。なので生徒には「今すぐやりたいことを絞らなくていい」と伝えています。よく「夢を持って」と言われると思いますが、焦る必要はなく、進学などを通じて自分の人生の可能性を広げることが大切です。世の中の多様な仕事に興味を持ってもらいたいですね。



福津市の子どもたちの  
出会いやきっかけになるように!

革製品製造業/小川弘記さん

この活動は、地元の子どもたちにきっかけを提供することを目的としています。私自身福津市出身で、子どものときに出会った古着屋が今の仕事につながりました。子どもたちにもそのような出会いがあれば願っています。やりがいを感じる瞬間は、自分が作った革製品が愛用されているのを見るときで、作り手としての喜びを感じます。若い人たちには、挑戦することの大切さを伝えたいですね。興味を深めるには、まず一歩踏み出すこと。福津市の豊かな自然環境の中で夢を育めたことに感謝しています。



勇気を持って  
一歩踏み出してほしい!

飲食業/谷口誠さん

中学生の皆さんの中には、質問したいけどできなかった子もいたと思います。自分も昔、そんな感じでした。福津の仕事人の授業は、今まで経験したことを自分なりに伝えることができ、初心に戻ることができました。飲食業の仕事は、自分が考えた料理を提供でき、その場でお客様の反応が見えるところがやりがいですし、福津市は玄界灘ととれるおいしい魚や食材があり僕は大好きです。若いうちは、不安な気持ちに悩むことがあるかもしれませんが、まずは一歩踏み込んでほしいですね。勇気を持とう!



やった後悔よりも  
やらない後悔がないように!

自動車販売・修理業/櫻井将太さん

福津の仕事人は、一人でも多くの生徒に「仕事とは何か」を語る大切な時間だと思います。私は父の紹介で現在の職に就き、当初はそんなに好きではありませんでしたが、現在は独立して、お客様の喜んでいただける声に何よりやりがいを感じています。いずれは皆、就職すると思います。それが地元であれ県外であれ思いっきり働いてほしいです。そして一人でも多くの生徒に、我々青年部が伝えた言葉を思い出してほしいです。やった後悔より、やらない後悔だけはしてほしくないと思います。

Message

福津市で  
大人になる  
君たちへ



福津の仕事人からのメッセージ